



# 東広会ニュース

7月号

2004年(平成16年)

Vol.1

発行所 東京都渋谷区恵比寿南  
1-5-5JR恵比寿ビル10F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7855

E-MAIL info@tokokai.jp

## 新天地を拓く交通広告

### 東日本鉄道東京広告会が発足

平成16年4月1日、「東日本鉄道東京広告会」が発足した。この広告会は、ジェイアール東日本企画と広告取扱基本契約を結んでいる広告会社が相互に意思疎通を図り、積極的に協力し合い交通広告の発展、価値向上を図ることを目的としており、交通広告界の地位向上に積極的な役割を果たすこととしている。



広告会の設立総会

「東日本鉄道東京広告会」の設立総会は、4月28日(水)17時から池袋のホテルメトロポリタンで開催された。加盟会員164社の代表が出席し、議長に瀧久雄氏(株)NK(B)を選出し、広告会規約、16年度事業計画等の議案が審議承認された。また、広告会の基本事項を協議決定

### 『東広会ニュース』発刊に際し

東日本鉄道東京広告会

会長 瀧 久 雄

この4月に、交通広告の発展・価値向上を目指し、「東日本鉄道東京広告会」が発足いたしました。今後、様々な活動を展開していくこととしていますが、なによりもJR東日本企画と会員各社との緊密な情報交換が大切だと考えています。

このたび、発刊する『東広会ニュース』は、「東広会」の機関紙として、会

の活動状況を会員の皆様にお知らせすることはもとより、その時々新しい媒体情報、商品情報などを数多く掲載し、JR東日本企画と会員相互の情報コミュニケーション紙を目指してまいります。

『東広会ニュース』は「東広会ホームページ」にも常に連動しながら「より新しい、より詳しい、よりリアルな情報提供」を行い、会員各社の増収に多少でも効果が出ることを願っています。

なお、題字は、日展審査員の高木聖雨先生にお願いしました。

する理事会、具体的な事業推進を行う4委員会(総務委員会、車両メディア委員会、サインボード・安全委員会)の設置が決まった。

広告会の役員については、会長に瀧久雄氏、副会長に栗原圭一氏(株)ムサシノ(広告社)、専務理事に栗本周二氏(JR東日本企画)取締役交通媒体局長)、顧問には鈴木良信氏(JR東日本(株))、小島紀久雄氏(株)JR東日本(株)が決定した。

総会終了後、会場を移し「東日本鉄道東京広告会設立懇親会」が多く来賓を招き盛大に開催された。

来賓を代表して夏目誠JR東日本代表取締役副社長 事業創造本部長は、「2004年度は『ニューフロンティア21』の4年目ということで実質的に結果を示す年であり、広告事業については、交通広告の価値向上を施策の柱として、新規媒体の積極的販売等各種施策を実行し、営業力の強化を図っていただきたい。また広告会の皆様方との連携が極めて大切であると考えており一体となって交通広告の価値向上に取り組んでいきたい。」とのご挨拶をいただきました。続いて小島紀久雄JR東日本企画社長から「広告会のこれからの発展を心から祈念したい。」との挨拶があった。

# 今夏の企画商品出そろっ

本年度の「夏季限定企画商品」が、車両メディア、駅メディアの媒体ごとに発表された。車両メディアで6種類、駅メディアで8種類の商品等が設定され、広告主ニーズに応えた割引によるセット商品が主体となっている。

## 6種類のラインアップ 車両メディア

### ① E電まどと短期4面額面(社限定)

「E電まど上(短期)」を4面連続して掲出できる車内で最大級のスペースを活用して展開ができる商品。

実施広告料金 500万円  
(通常料金 760.6万円)

掲出日程

- ・ 8月7日(土)～11日(水)
- ・ 8月10日(火)～16日(月)
- ・ 8月12日(木)～18日(水)
- ・ 8月19日(木)～23日(月)
- ・ 8月21日(土)～25日(水)
- ・ 8月26日(木)～30日(月)
- ・ 8月28日(土)～9月1日(水)

### ② E電中づり7 Days

「E電中づり」を1週間連続して掲出できる商品。

実施広告料金 シングル800万円  
(通常料金 1,119万円)  
ワイド 1,500万円  
(通常料金 2,275.8万円)

設定掲出期間

- ・ 7月30日(金)～8月31日(火)

### ③ E電中づり5 Days

「E電中づり」を5日間連続して掲出できる商品。

実施広告料金 シングル500万円  
(通常料金 746万円)  
ワイド 950万円  
(通常料金 1,517.2万円)

設定掲出期間

- ・ 7月30日(金)～8月31日(火)

### オプションプラン「中電中づり7 Days」

「E電中づり7.5 Days」の展開とあわせて、「中電中づり7 Days」を割引料金で実施することが可能。

実施広告料金 シングル100万円  
(通常料金 127.8万円)  
ワイド 150万円  
(通常料金 256.9万円)  
設定掲出期間  
・ 7月30日(金)～8月31日(火)

### ④ E電中づりワイド2面企画

「E電中づりワイド」を2面同時に掲出できる商品。

実施広告料金 金土日 800万円  
(通常料金 1,517.2万円)  
土日月 600万円  
(1,209.2万円)

設定掲出期間

- ・ 7月30日(金)～8月30日(月)の金土日、土日月

### ⑤ E電中づり中央線群4 Days

中央線群に限定して、「中づり」を連続して掲出できる商品。

実施広告料金 シングル160万円  
(通常料金 260万円)  
ワイド 300万円  
(通常料金 529万円)

設定掲出期間

- ・ 7月30日(金)～8月31日(火)

### ⑥ 中電フリースポット企画

「中電中づり」のフリースポットで、線区単位の展開が可能。

実施広告料金 東海道線 60万円  
(通常料金 117.2万円)  
宇都宮・高崎線 70万円  
(通常料金 138.4万円)  
常磐線 35万円  
(通常料金 60万円)  
設定掲出期間  
・ 7月30日(金)～8月31日(火)

## 8種類の企画商品 駅メディア

### ① 駅ポスターフリースポット100

100万円で開催できる「駅ポスター」のフリースポット。

実施広告料金 100万円  
(通常料金 150万円)

掲出サイズ B1サイズ

掲出枚数 Aランク駅20枚 Bランク駅20枚 Cランク駅10枚

設定掲出期間

- ・ 8月2日(月)～8月27日(金)

### ② 駅ポスターフリースポット200

200万円で開催できる「駅ポスター」のフリースポット。

実施広告料金 200万円  
(通常料金 310万円)

掲出サイズ B1サイズ

掲出枚数 Aランク駅50枚 Bランク駅30枚 Cランク駅20枚

設定掲出期間

- ・ 8月2日(月)～8月27日(金)

### ③ 山手線セット(社限定)

山手線内に集中して駅メディアを展開できる商品で、SPメディア「自動改札スツーカー」と駅ポスター「山手セット」を組合せたセット。

実施広告料金 920万円  
(通常料金 1,316万円)

掲出枚数

・自動改札ステッカー

山手線内36駅2、571枚

・山手セット

B1・140枚(B0・70枚)

掲出日程

・自動改札ステッカー(2週間)

8月14日(土)～8月27日(金)

・山手セット(1週間)

8月16日(月)～8月22日(日)

④新宿北通路セット《2社限定》

新宿駅北通路に集中して駅メディアを展開できる商品で、SPメディア「北通路ワイドボード」と駅ポスター「パノラマ新宿」を組合せたセット。

実施広告料金 160万円

(通常料金 230万円)

掲出サイズ・枚数

・新宿北通路ワイドボード(B)

縦20m×横7.28m

・パノラマ新宿

B1・20枚(B0・10枚)

掲出日程—設定1—

・新宿北通路ワイドボード(半月)

8月1日(日)～8月15日(日)

・パノラマ新宿(1週間)

8月9日(月)～8月15日(日)

掲出日程—設定2—

・新宿北通路ワイドボード(半月)

8月16日(月)～8月31日(火)

・パノラマ新宿(1週間)

8月16日(月)～8月22日(日)

⑤山手第1セットボード+駅ポスター「山手プラットホームセット」《1社限定》

実施広告料金 880万円

(通常料金 1,390万円)

掲出サイズ・枚数

・山手第1セットボード

縦1.85m×横2.4m 48面

・プラットホームAセット

B1・80枚(B0・40枚)

掲出日程

・セットボード(1ヶ月)

8月1日(日)～8月31日(火)

・プラットホームAセット(2週間)

8月11日(水)～8月24日(火)

⑥山手第2セットボード+駅ポスター「山手プラットホームセット」《1社限定》

実施広告料金 700万円

(通常料金 1,136万円)

掲出サイズ・枚数

・山手第2セットボード

縦1.85m×横2.4m 37面

・プラットホームBセット

B1・80枚(B0・40枚)

掲出日程

・山手第2セットボード(1ヶ月)

8月1日(日)～8月31日(火)

・プラットホームBセット(2週間)

8月11日(水)～8月24日(火)

⑦新宿南口駅メディアセット《1社限定》

実施広告料金 340万円

(通常料金 610万円)

掲出サイズ・枚数

・新宿フラッグ B2・36枚(意匠両面)

・新宿南口セット B1・30枚(B0・15枚)

掲出日程

・新宿フラッグ(2週間)

8月9日(月)～8月22日(日)

・新宿南口セット(1週間)

8月16日(月)～8月22日(日)

⑧駅ポスターセット商品の割引販売

○ゴールデンセット

実施広告料金 147.2万円

(通常料金 184万円)

掲出サイズ・枚数

各セット B1・40枚(B0・20枚)

掲出日程

・8月9日(月)～8月15日(日)

・8月16日(月)～8月22日(日)

※A・B・Cの3セット×各掲出日程

○ターミナルセット

実施広告料金 211.2万円

(通常料金 264万円)

掲出サイズ・枚数

各セット B1・84枚(B0・42枚)

掲出日程

・8月9日(月)～8月15日(日)

・8月16日(月)～8月22日(日)

※A・Bの2セット×各掲出日程

○カレッジセット

実施広告料金 155.52万円

(通常料金 194.4万円)

掲出サイズ・枚数

各セット B1・60枚(B0・30枚)

掲出日程

・8月9日(月)～8月15日(日)

・8月16日(月)～8月22日(日)

※A・Bの2セット×各掲出日程

○スクールセット

実施広告料金 143.36万円

(通常料金 179.2万円)

掲出サイズ・枚数

各セット B1・80枚(B0・40枚)

掲出日程

・8月9日(月)～8月15日(日)

・8月16日(月)～8月22日(日)

※1セット×各掲出日程

※前記の料金表示は全て税別です。

《お問い合わせ》

車両メディア

JR東日本企画交通媒体局

スペース調整部

TEL:03(54447)7984

駅メディア

同 駅ポスター・SP部

TEL:03(54447)7882

7980

同 サインボード部

TEL:03(54447)7884

# 15年度下期インセンティブの報奨

## 26社の広告会社を受賞

平成15年度下期の「インセンティブ報奨授賞式」が5月14日(金)17時からJR東日本企画の役員会議室で開催された。

このインセンティブ報奨は、JR東日本の交通媒体の販売に大きく貢献した広告会社を対象に、上期・下期の年2回、「対前年度売上超過額」「重点商品販売」「売上高順位」の3つの内容を算定基準として行っている。今回は26社(別項)の広告会社を受賞した。

授賞式には、JR東日本企画の小島紀久雄社長、石山恵司専務取締役、栗本周二取締役交通媒体局長、同局



授賞式であいさつする小島社長

次長ならびに関係部長が出席した。小島社長は「厳しい広告環境の中で皆様方のご尽力により、15年度の売上は前年を上回ることができました。あらためてお礼を申し上げるとともに、

今後さらなるお力添えをお願いします。4月1日には東日本鉄道東京

広告会社が発足し、皆様方と一丸となって交通広告の発展と価値向上を目指し努力していきます。本日は多大な実績を上げられた広告会社を表彰するとともに、ささやかながら報奨金を用意しました。」とあいさつした。

授賞式では、小島社長が26社の一人ひとりに「有難うございます。」のお礼とともに、報奨金の目録を贈呈した。最後に栗本局長が「景気の明るさが伝えられています。交通広告の世界まで広がっていません。しかし昨年スタートした車両メディアの完全オープン化は地についてきたと感じています。今後とも皆様方のご協力をお願いします」とも、この会場が一杯になるほどの広告会社が集うことを願っています。」と締めくくった。

### ○受賞広告会社(五十音順)

- (株)アサツー・ティ・ケイ (株)NKB (株)オリコム (株)キョウエイアドインターナショナル 協立広告(株)共和企画 (株)近宣 (株)京王エージェンシー (株)さくらぎ (株)ジェイ・アイ・シー (株)ジェイ・アドクルー (株)春光社 (株)大晃 (株)タイヨーアド

電通 (株)東急エージェンシー (株)TOMOE (株)日交 (株)日本スタデオ (株)ニード社 (株)博報堂DYメディアパートナーズ (株)文宣 (株)ムサシノ広告社 (株)友広社 (株)ユーシン広告社

## 情報発信基地が誕生 「アドスタンド・F電」 渋谷駅

6月24日(木)JR山手線渋谷駅内回りホームに店舗全体をラッピングされた初の広告付カフェ「アドスタンド・F電」が誕生した。店舗の外観外壁は、電車を形どり出入口は、電車のドアと貫通部を模したもので、店舗面積は、約17.6㎡。

店舗全体を広告でラッピングした例は、渋谷駅の「ポッキー&プリッツショップ」(江崎グリコ)、田町駅の「キヨロスク」(森永製菓)、渋谷駅赤キヨスク(東ハト)、東京駅のGIOSK(読売巨人



カフェ・F電—内回りホーム—

異動(広告会)  
栗本周二専務理事退任に伴い後任 小林末光氏が就任(7月1日付)

軍)、恵比寿駅の「おいお茶(伊藤園)」などが展開されているが、飲食店舗を新たに開発した例は、今回が初めて。

これは、JR東日本グループの新たな「共創事業」の取組で、飲食事業「カフェ」は、(株)日本レストランエンタープライズが運営、店舗外部壁だけでなく、店舗の内部における広告壁面は、(株)ジェイ・アイ・東日本企画が担当している。広告主は、フジテレビ。単なる広告スペースにとどまらず、液晶モニターなどを活用し、地上波、BS・CS放送やオリジナルDVDを放映するなど情報や話題を駅ホーム上から提供している。まさに渋谷の情報発信基地の誕生である。



店内にある情報を伝える中つりとモニター